

18 '(平成30)年  
春 Spring

# CHECKBOX



■「CHECKBOX」は、弊社とお取引させて頂きましたお客様への、弊社からの情報紙です。

ようやく桜も咲いて、別れと出会いの季節も迎え、自分的には一年で一番生命力を感じる季節がやってまいりました。

今年の冬は非常に寒く感じましたが、皆様はいかがでしたでしょうか？ 天候不順？低温のせい？で野菜は育たず、採れず、価格も見たことのない様な価格で高止まりをしていましたし、それに1月2月のドカ雪。今シーズンはヒートテックの重ね着で、寒さ対策万全、余裕で過ごす予定だった自分も、年明けにはなんと初のインフルエンザ感染。(+\_+) すっかり寒さにやられてしまい、トホホの年明けでした。(+o+)

しかしそんな寒い中でも年末年始は伊豆下田までお出掛けしてまいりました！これがまた大渋滞で、ホント観光地に行くというより、車に乗りに行ってきました！(;\_ \_) ってな具合で、小山を8:00頃出て、伊豆下田のホテル到着が19:00過ぎ。高速を使ったにもかかわらず、11時間のドライブ。今回は散々でした。(@\_@) 事故渋滞だったみたいですね。そんな伊豆下田ですが、(どんな？(笑))不動産大手の東急さんが開発に乗り出すようですね。訪日外国人に人気で熱海、伊東温泉を中心に客足が戻ってきているようで、その先の下田迄、ターゲットに入れていこうという戦略みたいですね。伊豆急行をテコ入れて、東伊豆方面の電車旅を推進していくようですね。今までに10回程足を運んでいる好きな街なので良さを共感してもらえてうれしいやら、静かな好きな雰囲気が無くなっちゃうのかなという残念さ、寂しさが入り混じった複雑な気持ちですね。でも、現地の方にとっては朗報でしょう。これからどう変わっていくのか、変わらず見届けたいものです。

ゴールデンウィークです。裏面にも書いてありますが、楽しく有意義に「閑暇」を過ごしてみましよう。

自分は4/27に予定されている南北首脳会談に注目です。まさか雑談では終わらないでしょうから(雑談だったらそれはそれで面白いですが(≧◇≦)、何か起きることでしょう。安倍総理はすっかり蚊帳の外。これが世界外交ってやつなんですね。(´艸`)

それでは今回もチェックボックスお届け致します！！ **ピタットハウス小山店/古河店 株式会社大地住建 代表取締役 小川勇治**

5月  
連休

## 4月30日/月 ~ 5月5日/土

### ★4月~7月(春~初夏)



#### ●エアコン

夏本番を前にエアコンの作動確認をお早めをお願いします。ちょっとおかしいなと思った時点で早めにご連絡ください。またフィルターのお掃除、ダクトホースの清掃等メンテナンスはこまめをお願いします。そしてこれが電気代の節約にも役立ちます。シーズン中は繁忙しており、作業に日数を要する場合があります。ご注意ください。

#### ●白蟻、昆虫対策

この時期は人間にとって活動しやすい時期ですが、動物や虫達にとっても活動が盛んになってくる時期です。白蟻は羽アリ等を見かけたら、またちょっとジメジメした臭いを感じられたら、気にかけてみてください。大事になる前にひと声おかけください。普通のアリ、ハチ達も巣食う前に対策をしましょう。鳥、特にコウモリやハトもよく見かけるようになったら注意してください。対応ができない場合はご相談下さい。

#### ●ゴミ対策

ゴミの出し方は常日頃言われることで、必ず守ってほしいルールです。その地域のルールに沿って出すのはもちろんですが、ご自身が収集するつもりでお出ください。『**あなたのゴミを誰かがまとめています。想像してみてください！**』

新生活を始めた皆様へ。「郷に入れば郷に従え」。その地域のルールがありますので、ルールを守ってお出ください。

# 注目の記事

読売新聞

平成29年12月10日、

23日記事より抜粋

東京オリンピック、といっても1964年大会のこと。サッカー日本代表は、東京・駒沢陸上競技場で強豪アルゼンチンと対戦した。結果は3-2の逆転勝利。歴史的快挙にわく更衣室で、ドイツ人のコーチ、デットマル・クラマーは選手たちにこう話した。

「今日は多くの新しい友達と喜びを分かち合いたまえ。しかし今、友達が必要なのはアルゼンチンの選手だ。僕は彼らのところに行く」

殊勲の同点ゴールを挙げた川淵三郎さん(81)(現日本サッカー協会最高顧問)は「その時は意味がよくわからなかった」と語る。

4日後。日本代表は準々決勝でチェコスロバキア(当時)と戦い、0-4で完敗した。静まり返った更衣室で、うつむく選手たちにクラマーは語りかけた。

「君たちはよく努力した。今日、訪ねてくる人は少ないかもしれないが、負けた時に訪ねてくるのが本当の友達だ」

後に、川淵さんはJリーグ初代チエスマン、日本サッカー協会会長を歴任した。「93年のJリーグ開幕の頃はブームで大勢がやってきた。2006年のワールドカップでは1勝もできず(会長として)批判にさらされた。いい時も悪い時も、クラマーさんの言葉が支えになりました」

東京五輪の3年前。サッカージャーナリストの賀川浩さん(92)は、W杯予選の韓国戦に敗れた日本代表の宿舎を、菓子折りを持って訪れた。「クラマーは『トゥルー・フレンド(本当の友達)が来た』と喜んでくれました。『ドイツでも負けた後は人が来ないよ』と」

当時、日本は弱かった。1960年ローマ五輪の出場を逃し、地元大会に向けて強化すべく、西ドイツ(当時)に指導者派遣を要請。理論と情熱を兼ね備えたクラマーが選ばれた。川淵さんは「高熱を出しても練習を休まず自ら手本を示す。『この人には絶対かなわない』と思った」と回想する。そうやってクラマーは東京五輪でベスト8、68年のメキシコ五輪で銅メダルに日本を導いた。東洋の弱小国にたった一人で行ってきたクラマー自身が、日本サッカーの「本当の友達」だったのである。

**\*デットマル・クラマー** 1925～2015年。  
ドイツ生まれ。1960年、日本サッカー協会の要請でドイツサッカー連盟から派遣され、日本代表を指導。東京五輪でベスト8に導き、68年メキシコ五輪銅メダルの礎を築いて「日本サッカーの父」と呼ばれた。国際サッカー連盟コーチとして世界各地で指導したほか、複数のクラブや代表で監督を務め、バイエルン・ミュンヘン(西独=当時)では欧州チャンピオンズカップを連覇。71年勲三等瑞宝章、2005年日本サッカー殿堂入り。

## 元気のロコロ



イラスト 大塚 砂織

すっかりおなじみの言葉となったワークライフバランス。バランスという言葉から「仕事とプライベートを半分ずつに」「仕事はほぼほとんどプライベートを楽しむ」などとイメージする人もいるかもしれないが、ワークライフを単純に切り分けるといふ話ではない。

一定の知識やスキルだけで、継続的に仕事の成果を上げることは非常に困難である。仕事の経験に基づくスキルアップも重要だが、より良いアウトプットのためには自己啓発やインプットの間隔確保が不可欠である。

古代ギリシャの哲学者アリストテレスは、人間のみが理性を持つと考えたという。彼は「文明的な生活を送るために必要なのは労働ではなく、閑暇である」との言葉を残している。自由に使える時間が

### 閑暇こそ重要

「ライフ」の部分は、単にのんびりするとかゆとりだけでなく、こうした意味合いもとても重要なのである。ピジョンとジャンプする前に「ため」がないと高く飛べないということだ。

1日24時間のうち、睡眠や食事などエネルギー補充の時間を除くと、活動に充てられるのは15時間程度。学生は勉強や部活といった知識や技術の吸収が中心となり、社会人は労働力を産出する。年齢を重ねるにつれ、様々な責任や役割も雪だるまのように増える。

何にどれだけ時間をかければよいのか、時間の使い方に工夫が必要になる。最近よく耳にする「働き方改革」も考えようによっては「限られた時間の使い方改革」といえるかもしれない。

年末年始は少し自由になる時間もあるはず。睡眠を十分にとったり、食事をゆとりとったり、普段しようと思いつきながらできていないことをしたり、新しい1年をあれこれ考えたり、閑暇を吟味してみたいいかがだろうか。

(神田東クリニク院長 高野 知樹)

●今回は心に染みわたるほのぼののエピソードと、専ら推進中のワークライフバランスのお話。

スポーツの世界に限らず、ビジネスの世界でも同じことが言えます。良い時、悪い時があるのがビジネス。周囲は雑音。その時々その人の行動や考え方が大切なのです。昔の逆境の時代を思い出しますね。そして忘れちゃいけないことなのです。

「閑暇」を「溜め」と理解すると、確かにいいかもしれません。気持ちの中で溜め、閑暇を持ちましょうということですね。確かに最近読んだ本で中国の思想家「老子」も言っていたなあ。大切なことなのです。(小)



この街には、わたしたちがいます!

売買、新築・中古/住宅・マンション、売地、空家、買取、住替、相続対策、遊休地活用、投資物件、競売、賃貸、賃貸管理、アパマン、店舗、貸地、事業用地、駐車場、リフォーム、増築、改築、模様替え等不動産に関するあらゆるニーズにお応えします。

全国初 600 店舗のお店だから、いろんな物件をご紹介します!